

市内米軍施設の現況等について

1 令和3年10月1日以降の主な経過

令和3年

10月1日 基地対策特別委員会

議題 市内米軍施設の現況等について

10月25日 防衛省から「米補給艦の市内民間造船所への着岸について」本市に連絡

着岸場所：三菱重工業(株)横浜製作所（横浜市中区）

艦 名：補給艦ペコス

10月28日 厚木基地騒音対策協議会総会が開催され、厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練による航空機騒音の解消等に関する要請書が決定され、29日に国等に対し要請行動を実施

【要請項目】

(外務省、防衛省ほか)

- 1 空母艦載機着陸訓練を硫黄島で全面実施すること
- 2 恒常的訓練施設を確保すること
- 3 厚木基地の運用、騒音状況等についての情報提供を行うこと

構成：神奈川県、横浜市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、町田市

11月16日 基地対策特別委員会海上視察

- 1 鶴見貯油施設
- 2 瑞穂ふ頭／横浜ノース・ドック

11月16日 神奈川県基地関係県市連絡協議会として厚木基地所属の米軍人による交通死亡事故（綾瀬市内）に対して再発防止に努めること等を米軍及び国に要請

11月18日 本市が「国の制度及び予算に関する提案・要望書」を発表

【米軍根岸住宅地区返還後の跡地利用に向けた支援】

(財務省、防衛省)

- 1 早期の跡地利用に向けた迅速な対応と接収・提供を要因とした様々な課題の解決
- 2 地権者への国によるきめ細かな対応と説明機会の確保
- 3 長年にわたる地元負担を踏まえた国有地処分における特段の配慮
- 4 原状回復作業中及び作業後における広域避難場所としての機能の維持